



こいけまさあき 千葉県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

成田空港の機能強化で訴え!

県の責任と役割が最重要!

昨年4月の県議選で再選を果たした成田市選出の小池正昭(こいけ・まさあき)県議は、第3滑走路建設など成田空港の更なる機能強化について、何といつても千葉県県の責任と役割が重要だとし、全庁挙げて取り組む必要性を強く訴えました。森田知事も、四者協議会と歩調を合わせ、全庁一丸で取り組むと応じました。また、羽田空港の国際線枠拡大の動きに対し、小池県議は成田空港の国際的優位性を毀損しないよう、しっかりと国へ申し入れるよう要望しました。

その他の質疑と合わせ、小池県議の一般質問を特集しました。

本部員会議

小池議員 成田空港は、第3滑走路建設を含めたさらなる機能強化の議論が本格的に動き出し、「四者協議会」が昨年9月と11月に開催され、機能強化の必要性を共有、そしてNAAから滑走路の配置案なども示され、具体的な動きが開始されたところです。

第3滑走路の建設は、今日まで成田空港が歩んできた歴史とは全く次元の異なるものであり、千葉県としても経験のない政策判断にも迫られる未知の領域に入っていくものといえるのではないのでしょうか。



成田空港の機能強化で熱く語る小池県議

私としても、成田空港の機能強化は、何といつても千葉県の責任と役割が重要だと考えるものであり、全庁挙げて課題意識を共有しながら取り組む必要性を訴えるものです。そこで、機能強化の議論に際して、

2月県議会一般質問に登壇

県の役割が重要となる中、今後、成田空港活用推進本部をどのように活用していくのか、伺います。

森田知事 成田空港の更なる機能強化の検討は、周辺地域に大きな影響を与えることから、県では庁内における情報の共有や、想定される課題の把握のため、さる1月28日に全庁の部長で構成する成田空港活用推進本部の「本部員会議」を開催したところです。

今後も引き続き、四者協議会での検討と歩調を合わせ、推進本部を活用し、県庁一丸となってさまざまな課題に、しっかりと取り組んでまいります。

体制の強化

小池議員 成田空港に係る事務事業の増大が予想されるため、今後の組織体制を強化すべきと考えるがどううか。

森田知事 現在、成田空港の機能強化に関する議論が開始され、今後の展開によつては、空港周辺におけるインフラ整備や環境共生策の実施に際し、幅広い分野において、県としての業務が増大することが予想されます。そのため、成田空港の機

能強化に関する議論の進捗状況を踏まえ、適切な体制の確保を図りながら、必要な事務事業の円滑な実施に努めてまいります。

羽田の影響

小池議員 羽田空港で進められている約3万9千回の機能強化による成田空港への影響をどのように認識し、対応していこうと考えているのか。

総合企画部長 羽田、成田両空港あいまって首都圏空港の機能強化を行うことが重要だと考えています。一方で、地元では成田空港の地位低下を懸念していることもあり、我が国の国際競争力の強化に成田空港が果たしている役割に鑑み、県も今後の羽田空港の国際線枠の取り扱いに際し、成田空港の国際的優位性を棄損しないよう配慮を求めたところです。

要望

知事から、四者協議会が開催されている中、成田空港活用推進本部にしっかりと取り組み、全庁一丸となって課題に取り組んでいただけないかという認識が示されたと思えます。ぜひリーダーシップを期待したいと思います。

成田と羽田空港との絡みですが、首都圏全体として、成田と羽田で空港需要を担っていくと、国もそのように言っていますし、基本的にはそうだと思います。ただ、羽田の発着枠が拡大

すれば、実は今の状況でいくと、成田の国際線がますますここ数年繰り返されている現象が、やはり、空港周辺の経済、あるいは県全体の経済にも大きく影響することになりますので、今後とも国に対し、成田空港のネットワークが毀損しないように、強い態度で臨んでもらいたいと思います。

それから、成田空港の機能強化についての議論を行っている中では、空港本体だけでなく、やはり道路と鉄道、交通インフラをセットで整備することが必要だと思っております。具体的には、鉄道は都心直結線の実現、道路は圏央道と北千葉道路の整備がしっかりと進むように要望します。

●県政と成田市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

小池まさあき 県議事務所

〒286-0025 成田市東町155-3 TEL 0476(22)0688

●メールもお気軽にご利用下さい。 koike@ngy.3web.ne.jp

市民の声に真摯に向き合い

誇らしい水道局の国際貢献

東ティモールへ技術支援



再質問で地域の要望を伝える小池県議

これまで延べ8名の職員を短期派遣し、浄水場の水質管理や運転管理等に関する技術指導を行い、一定の向上が見られています。

また、今回のセミナーでは、これまでの技術面からの支援が軌道に乗りつつあることを踏まえて、水道事業運営の在り方や組織・人材育成について、私から提言を行ったところです。

要望 千葉県が国際貢献で活躍し、現地

で感謝されていることを大変うれしく思います。水道局も全国屈指の大規模事業体として、ぜひともこのような国際貢献の取り組みを継続し、世界の水道事業の改善に支援を続けていただきたい。

日本遺産へ申請

して家庭や地域の機能を補完し、青少年健全育成の担い手として重要な役割を果たしています。県として子どもや若者を取り巻く環境が大きく変化している中で、経験豊かな世代や青少年に近い世代にも活動していただく必要があると考え、本年4月から委嘱年齢を「20歳以上55歳以下」とし、幅広い世代の相談員を確保して、一層の資質の向上も図りながら制度の充実・発展に努めてまいります。

小池議員 千葉県は、まだまだ文化遺産を活用した千葉の魅力発信が十分に行われていないと言えません。さきに千葉県と佐倉市、成田市、香取市、銚子市が日本遺産認定に向けた申請をしたと報じられました。

本県からの日本遺産申請は、地域の文化遺産に付加価値をプラスして、新しいスタイルでの魅力発信が行えるものと期待しています。そこで申請の内容はどのようなものか、伺います。

教育庁 平成28年度の本遺産については、2月10日付けで申請書を文化庁に提出しましたが、認定について



県議会の壇上から森田知事(左下)らに訴える小池県議

要望 日本遺産は非常に厳しい競争ですが、何としても認定していただいて、第2、第3と、県内各地に広げていただきたい。

小池正昭県議の一般質問の模様は、県議会のホームページから「インターネット中継(録画)」ですべてご覧いただけます。

青少年相談員制度の充実を

小池議員 青少年相談員とは、地域社会における青少年の健全育成活動の積極的な推進を図るため、市町村長の推薦に基づいて知事が委嘱するボランティアで、全国的にも特徴のある制度です。

私は、今後も全国的にも例の少ない素晴らしい制度であると思いますので、千葉県青少年総合プランにも掲げた地域社会の連携強化のために、県として制度の充実と発展に努めてほしいと願うものです。そこで県

として課題にどう対応し、制度をどう充実発展させていくのか、伺います。

環境生活部長 青少年相談員は、スポーツや屋外活動を中心に県内全域でそれぞれの地域に根ざした活動に取り組んでいます。そ

ようやく政情も安定してきたとは言え、未だに厳しい状況にある同国に対し、千葉県が支援に取り組んでいることに私も誇らしく思っています。今後とも現地のニーズを的確にとらえた継続的な支援を行っていくべき

だと考えています。水道局は東ティモールに対し、どのような支援を行い、またどのような成果が上がったのか、伺います。

水道局長 水道局ではJICA・国際協力機構の要請により、同国に対し平成24年4月から職員を3年間派遣し、1日に数時間程度しか給水できなかった水道を、現地職員を指導しながら改善に取り組み、一部の区域では安定した24時間給水を実現させたところです。さらに、これらと並行し

小池まさあきプロフィール

経歴

- 昭和41年9月 成田市生まれ 三里塚小、遠山中、千葉日大一高 日本大学理工学部卒 同大学院理工学研究科修了
- 平成7年4月 成田市議会議員 初当選(4期連続当選)
- 平成21年6月 成田市議会議員
- 平成23年4月 県議会議員初当選 (現在2期目)

現職

- 県議会 商工労働企業常任委員会 副委員長 議会運営委員会委員